

令和7年度 海外帰国生徒の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 74

千葉県立成田国際高等学校 全日制的課程 普通科・国際科

1 選抜資料

(1) 学力検査	国語、数学、英語の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者1名・評価者2名の個人面接 (日本語で行うが、国際科は英語によるものを一部加える。) 検査時間：1名約15分
(4) 海外在住状況説明書	実施要項(様式6)により、海外在住期間及びその前後の教育歴等を説明したもの

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔300点満点〕

評価項目	評価基準
3教科の得点合計	3教科(各教科100点満点)の合計300点満点で評価する。

(2) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年で20日以上、又は3か年で40日以上欠席がある場合は、審議の対象とする。
ウ その他の記載事項	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査(面接)〔30点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(問題がある)の3段階で評価する。

aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価(各15点満点)を合計し、得点化する。評価cが3つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 目的意識	志望動機が明確であり、入学後に意欲的に学校生活に取り組みたいと考えている。
イ 発言内容・理解力	質問に対して具体例を用いながら、的確に答えている。
ウ 表現力・言葉遣い・態度・服装・マナー	表現力豊かに、正しい言葉遣いで、適切な態度、服装、マナーで話している。

(4) 海外在住状況説明書等

評価項目	評価基準
記載内容	応募資格があることを確認する。

### 3 選抜方法

#### (1) 選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書、海外在住状況説明書等の書類の審査並びに学力検査の成績及び面接の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。

#### (2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。